

まつぼっくり



宇城市立三角小学校
学校だより 第62号
文責 校長 西村羊治
令和7年12月16日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

心の絆を深めるポスター・標語表彰式 人権集会

13日(土)熊本市中央区にある熊本市子ども文化会館に行ってきました。目的は、熊本県教育委員会学校安全・安心推進課の事業である「心の絆を深めるポスター・標語」の表彰式を見るためです。本校2年生の松尾ふうかさんが、県の1～3年生のポスター部門で最優秀賞に選ばれました。表彰式では、描いた絵を

表彰式



表彰



バックにして一番最初に賞状を受け取りました。校長として誇らしかったです。ふうかさんによると「学級 みんなが仲良く笑顔でにこにこしている様子を思い浮かべながら描きました。」とインタビューで応えていました。本当にあたたかくほのぼのとしてくる絵です。

日本の学校において、残念ながらいじめや差別によって苦しんでいる人や自死してしまう悲しいこともあります。絶対にあってはならないことです。この様な実態を踏まえ、国の施策・県の

気付けてる？

標語

笑顔で隠した

あの子の気持ち

帰い道

標語

うれしい言葉

「また明日」

施策があります。心の絆を深めるためのポスター・標語や子ども人権集会もその中の一つになります。個人的な考えですが、私は人間がうみ出したいじめや差別、戦争は人間でなくすることができると思います。もちろん地球に住む全人類が、いじめや差別、戦争はどんなことがあってもいけないことだと自覚できたときかもしれません。それをどうやって広げていくかということだと思います。難しいことでしょう。しかし、その難しいことをみんなで目指していくべきです。全世界の大きさと比較すると三角小学校は、小さな国の小さな学校です。でも目の前

発表 4年生



真剣に聞く子どもたち



の前にあるやれることをやっていくこと、継続していくことは大事です。いじめや差別、戦争はなくなると信じて、まず学校の中でのいじめや差別をなくしていきます。そのためには我々学校職員だけの力では限界があります。子どもたち一人一人の力が必要です。保護者や地域の方々の方が必要

です。是非とも力を貸していただくようお願いいたします。みんなが周りにいる人に思いやりの気持ちを出していくだけで、大きな一歩になるはず。一人の百歩より百人の一歩の方が、大きな力になるはず。是非ともよろしくお願いいたします。

人権集会は、16日(火)に行いました。みんな立派でした。

感想発表 2年生

